

家庭数配布

さいたま市立宮原小学校

鳥学校だより

平成29年8月29日 第5号



学校教育目標 心身ともに健やかで主体的に生きる子どもの育成
・たがいに努める子・たがいにきたえる子・たがいに手をとる子

〒331-0812 さいたま市北区宮原町4-102-6
Tel 048-664-5153 FAX 048-664-8989

2学期の活動に向けて

校長 新堀 栄

この夏休みは、異例づくめの天候でした。

これまでに2番目に長い時間存在(18日と18時間)した台風5号の接近に始まり、8月に入ってからも、東日本の太平洋側を中心に雨や曇りの日が続きました。例年であれば、ジリジリと強い日差しが照りつけ、連日のように真夏日になる時期ですが、まるで長雨の季節のような天気でした。都心でも、8月に21日間も連続で雨が続き、ここまで雨が続けるのは1977年以来、40年ぶりのことだそうです。日照不足も顕著になるほどの天候でした。9月に入ってから、猛暑が復活しなければよいのですが…。

さて、いよいよ2学期のスタートです。38日間の長い夏休みが終わり、学校には元気な子どもたちの声がかえってきました。登校してきた子ども達の顔が1学期とどことなく違って感じられます。今日は、教室でも子ども達が、この夏休み中に頑張ったことや嬉しかったこと、楽しかったこと等を、瞳を輝かせて友達や担任に報告していることでしょうか。大きな事故もなく、みんな元気に登校してくれたことを何よりうれしく思っています。子どもたちの安全確保にご協力いただいた保護者の方々、盆踊りや夏祭り等楽しい企画をたくさん用意していただいた地域の皆様、どうもありがとうございました。

話は変わりますが、この夏は、高校野球に熱い思いを感じられた方も多かったことと思います。自分が甲子園で活躍する球児の年齢を超えた時、少し大人になったような、何とも言えない不思議な気持ちになったことを思い出します。野球少年だった私にとって、夢の舞台に立つ選手は憧れの存在だったからでしょうか。

『幼い頃から、真っ白なユニフォームが真っ黒になるまで練習し、真っ白なボールを真っ暗になるまで追いかけてきた全国の高校球児の思いを胸に、最後まで諦めず、正々堂々と全力でプレーすることを誓います。』という感動的な「選手宣誓」から始まった第99回全国高校野球選手権大会でしたが、埼玉県代表の花咲徳栄高校が初優勝をしました。県勢にとっても悲願の初優勝でした。選手は、『敗戦を知るから日々の猛練習に耐えられた。先輩や仲間の絆があるからピンチでも動じなかった。』と言い、監督は、『大観衆を背に、「いつも通り」の平常心で「いつも通り」の力を出し切った。』と話していました。選手一人ひとりのひたむきな姿は、私たちに大きな勇気と希望を与えてくれました。

今、子ども達は「出来た!」、「力を出し切った!」という思いを体験し感動することが少ないと言われています。それは、「やらされている」という意識が多いからかも知れません。児童の体験を主体的な活動にし、成功体験を味わわせるためには、自分の目当てを自分で決め、しっかりもたせることが肝要です。目当てをもって取り組むからこそ「出来た!」「やった!」という達成感や成就感を味わうことが出来るのです。そして、その感動は、次への意欲につながる大きな原動力となっていきます。

これから始まる2学期は、運動会を始め、修学旅行、遠足、駅伝大会、持久走大会など、多くの行事が予定されています。これらの行事はもちろん、日々の生活や学習の中でもしっかりと目当てをもたせ、目標に向かった取組を見届け、成就感・達成感・存在感等を一人ひとりに味わわせたいと考えております。2学期も、どうぞよろしく願いたします。

夏休み中の児童の活動を紹介します。

吹奏楽コンクールに出場

8月6日(日)、所沢市民文化センター「ミュージ」にて、第58回 埼玉県吹奏楽コンクールが開催され、本校の吹奏楽部も参加をしました。部員たちは、夏休みに入ってからも毎日学校で熱心に、練習に励んでいました。当日は、練習の成果を発揮し、素晴らしい演奏を披露しました。その結果、「銀賞」を受賞することができました。今後は、9月の運動会、10月には、宮原コミュニティセンターでのオータムコンサートが予定されています。

飼育委員会の活動

飼育委員の児童が、夏休み中、学校にいる4羽のウサギの世話をしてくれました。児童たちは、朝10時に職員室前に集合し、担当の教職員と一緒にウサギ小屋へ行き、水やえさをあげたり、小屋やゲージを掃除したりしました。飼育委員の皆さん、ありがとうございました。

計画委員の取組

計画委員の児童が、7月24日(月)に行われた「さいたま市小学校児童フォーラム」、8月24日(木)に行われた「いじめ防止シンポジウム」にそれぞれ参加しました。宮原小の代表として他校の児童と交流したり、意見交換をしたりしました。

夏休み中も宮原小の児童たちが、頑張っている姿をみることができました。各ご家庭でも、この夏休み中に様々な経験をする機会があったことと思います。そこでまたひとつ成長した児童たちの2学期の活躍を期待しています。

<飼育委員の活動> <いじめ防止シンポジウム>

人権教育の取組が充実してきました。

夏休み中も様々な取組を通して人権教育を推進してまいりました。

具体的には、2学期からの授業の充実を図るために、指導者の先生を招いて授業の検討を行ったり、児童や教職員の人権意識を高めるために掲示物を作成し、校内の環境を整えたりしました。

校内の掲示では、以前学校便りで紹介しました「あったか言葉」と「サンキューツリー」の取組が、2学期から、クラスを超えた学校全体の取組として広がります。「あったか言葉」は、第1校舎と第3校舎の1階から3階まで階段に掲示しました。また、「サンキューツリー」は、学級や学年の違う友達や先生、保護者や地域の皆様に「ありがとう」の気持ちを伝える場として、渡り廊下に掲示します。さらに、児童が考えた人権標語も渡り廊下に掲示する予定です。来校された際は、ぜひご覧ください。

<渡り廊下、階段の掲示>

子どもたちの見守りをお願いします。

夏休み中は、家庭や地域において、子どもたちを見守っていただきありがとうございました。子どもたちは、長期の休みを終え、新たな気持ちで2学期を迎えたところですが、児童の様子は、いかがでしたでしょうか。新学期の始めは、生活のリズムが変わり生活習慣が整わず、体調が優れなかったり、不安な気持ちになったりすることもあります。学校でも、子どもたちへの見守り、声掛けを行ってまいりますが、各ご家庭におきましても、引き続き見守りや声掛け等をお願いいたします。また、お子さんのことで気になることがありましたら、早めに担任への連絡もしくは、さわか相談等もご活用ください。

また、地域の皆様にも引き続き、登下校や地域の行事等の様子など、子どもたちを温かく見守っていただきますよう、お願い申し上げます。

今月の生活目標「落ち着いて学習をしよう」

お礼とお願い

- 各教室のカーテン、配膳台カバーの洗濯にご協力いただき、ありがとうございました。
- 校舎内(教室、廊下等)での写真撮影や撮影につきましては、引き続きご遠慮いただきますよう、ご理解、ご協力をお願いいたします。

お知らせ

- 夏季休業中に、第4校舎のトイレ洋式化の工事を行いました。